

第38回

京都教育センター研究集会



2007年12月22日(土) 13:00~17:00 全体会

23日(日) 10:00~16:00 分科会

*22日 10:00~12:00 プレ集会(吉益敏文)



京都教育文化センター

[左京区聖護院川原町4-13] TEL 075-771-4221

京阪電車「丸太町」5番出口より徒歩3分

*参加費(資料代として)500円(学生無料)

【集会テーマ】 教育基本法改悪1年:

「子ども・教育論不在の教育施策に抗し、未来をひらく教育を私たちの手で！」

——学習指導要領の改訂、学力テストの結果、PISA2006の検証を——

全体会

22日(土) 13:00~17:00 教育文化センター302号室

関西の教育科学研究会が協賛 (2008年8月:教科研全国大会 in 京都)

○あいさつ

野中 一也(京都教育センター代表)

藤本 雅英(京都教職員組合執行委員長)

○記念講演

「未来をひらく教育を私たちの手で！」

——教職員の仕事と学力の形成——

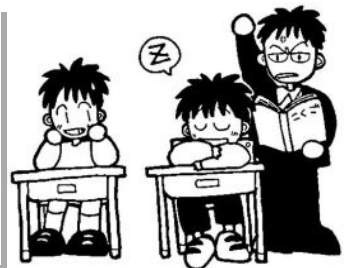
——学力テストシステムとどうたたかうか——

佐貫

浩さん

(法政大学、全国教科研副委員長)

1946年、兵庫県生まれ。東京大学大学院を経て現在、法政大学キャリアデザイン学部教授。主要著書:「新自由主義と教育改革」(旬報社)「学校と人間形成」(法政大学出版)「教育基本法『改正』に抗して」(花伝社)。最新論文は「『学力向上』策が欠落させているもの」(「前衛」10月号)昨年、教育基本法「改正」情報センターの代表として大奮闘された。



○実践報告

「子どもが輝く授業実践に学ぶ」(小・中・高の現場教師から)

・野村 治さん

(綴喜: 田原小)

実践書「教育実践ブックレット」(フォーラムA社)、「新しい理科の教科書」(文一総合出版)。東南アジアを歴訪し、学校建設支援や現地指導にも参画。ワクワク、ドキドキ授業を常に展開。

・本庄 豊さん

(宇治久世: 木幡中)

著書「ポランの広場」「新ぼくらの太平洋戦争」(かもがわ出版)「パウリスタの風」で第15回紫式部市民文学賞。京都歴教協事務局長として「南山城の光芒」を洛南タイムスに連載中。

・佐藤敏正さん

(府高: 乙訓高)

1995年来の日刊教科通信「SATOBONのちょっとはずか史」は通算1万3000号超し、卒業生を含み多くの愛読者に配本。「なごり雪」の弾き語りは名物。来春の甲子園21世紀枠候補となった乙訓高野球部長。